

第3回 持続可能な交通安全施設等の整備の在り方に関する懇話会 議事概要

1 開催日時

令和元年12月20日（金） 14:00～16:00

2 開催場所

兵庫県警察本部別館902会議室

3 構成員等

(1) 構成員

神戸大学名誉教授 小谷通泰（座長）

神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻准教授 織田澤利守

兵庫県トラック協会参事 村尾芳和

兵庫県交通安全協会常務理事 中林好弘

兵庫県教育委員会事務局体育保健課主任指導主事兼主幹 岩木秀諭

兵庫県企画県民部ビジョン局ビジョン課長 木南晴太

兵庫県県土整備部土木局道路保全課長 山田弘（代理同課主幹 津田知宏）

神戸市都市局計画部公共交通課交通支援担当課長 畑田典子

(2) 事務局

兵庫県警察本部交通部交通規制課

4 議事進行

(1) 開会

※事務局より開会を宣言

(2) 第2回懇話会の議事概要について

※事務局より第2回懇話会の議事概要について説明を実施し、構成員から県警ホームページへの掲載について承認を得た。

(3) 議題

ア 事務局等説明

持続可能な交通安全施設等の整備の在り方に関する懇話会報告書（案）の策定について

イ 各構成員からの主な意見

- ・ 報告書を、今後県民の方々に広く発信していくというのであれば、グラフや図を挿入して、分かり易くする必要がある。
- ・ 予算の減少、交通安全施設の老朽化等の現状に対する原因及び理由をもう少し詳しく記載し、信号制御機の老朽化率が全国ワースト1となったのには相応の理由があることを示す必要があるのではないか。
- ・ 「人口が減り、必要性の低下した信号機が多くなってきている中、予算も以前のように潤沢ではない。」という説明から入るのか、「現状では、予算が

不足して更新もままならない。」という切迫した状況の説明から入るのか、問題は同じだが県民の方々により納得していただけるのはどちらか考える必要がある。

- 構成の中で、まず交通安全施設の現状を確認して、予算割合の多さから信号機に着目するとしてから信号機の整備状況、課題等を記載した方が良いのではないか。
- 信号機を撤去すると危険だという直感的なリスクは身近に感じられ分かりやすいが、現状の信号機整備を何も対策しないまま続け老朽化が進行した結果生み出されるリスクは身近に感じられにくい。しかし、老朽化した信号機の不具合により、交通流の混乱や交通事故が発生するリスクが増大しかねないことから、総数管理をしていくことは相対として、こうしたリスクを小さくする取り組みであるということを、広く理解してもらう必要がある。
- 老朽化のイメージは数字だけでは理解しにくいことから、図などを使って深刻な状況をイメージで表すことも必要ではないか。
- 信号機の撤去により住民の命のリスクが増大するのではなく、リスクを低減させるために撤去するという考え方がないと、人の命を犠牲にして予算を節約するのかということにもなりかねない。
- 警察の予算の適正化なのか、安全を確保しながら持続可能な交通安全施設を整備していく為の適正化なのか。適正な総数管理の適正とは何を指すのか分かりづらいので明確に示す必要があるのではないか。
- 信号機の老朽化があって、それが存続することのデメリットが生じ、地域の問題となるという流れではないか。「交通安全の確保も地元がやらなければならないという認識を持ってもらう。」ということと言い切ってしまうことに抵抗を感じる。
- 人口減少、高齢化によって既存の自治組織の機能は衰退傾向にある。必要最低限のことすら困難な中に、交通安全まで取り組むというのは厳しい。地域の問題としての認識というのは良いが、それを誰が担うのかというのは課題である。
- 信号撤去後の代替施策を道路管理者が実施する場合、どのような効果があるのか明確にする必要がある。道路管理者も設備の維持管理費を削減するために大型案内標識や橋梁などのアセットマネジメントを大々的にやってきている。全体の構成の中で、メンテナンスサイクル、長寿命化が先に来るべきではないか。
- 信号機を取り巻く課題を見てももらう資料は初めてのものだと思う。こんな交通社会を作っていきたい、問題はあるけれどもこんな姿を目指して頑張らなければならないとか、皆さんに気づいてもらえるような資料になると面白いのではないか。
- 信号機の撤去という話は、各論で言えば必要となってくるということを示すためには、現状を把握できるデータベースをしっかりとっておくことが必要である。

- ・ 県民の方々に興味を示して貰い、信号機撤去による代替施策によって、ドライバーが横断歩道できちんと止まる地域にする。そういうパイロットケースを多く作ることができれば、地元の合意形成もスムーズになると思う。

(4) 閉会

※事務局より閉会を宣言

以上